

葛西海浜公園の西渚では2017年から調査を始めた。今年は連休明けに調査。当日干潮が12:18の14cm。満月は5月13日。

10時半頃から浜に降りた。昨年と同じく、今回水洗い場の西から入った。調査は縦横20cmの区画のなかをシャベルで10cm程度掘り返して貝類を探すもの。これまでと同様岸近くから始めた。だんだん沖の方に移動する。岸から20m位の1回目で1.2cmくらいと8mmくらいのアサリ稚貝と1cmくらいのバカ貝を発見。今年は存在が多いのかと思ったが、その後はだめで2~3箇所のアサリ稚貝が1個見つかる程度。ただ昨年よりは多いように思えた。カニの穴はけっこうあるが、生物相は貧弱な状態が続いている。

帰り際一回目の近くで掘ってみたが、貝類はいなかった。



10時30分頃 水洗い場の西から降りた



1回目で出てきたアサリとバカ貝の稚貝

ものと同じ大きさで、多分2年くらい前にある程度の数のハマグリが定着できたものと想定される。

水洗い場で足を洗っていたら近くで、大きなハ

これまでと同様、貝類が殆どいないことを確認して、沖の方を広い範囲に熊手で探した。

出てきたのがシオフキの小さいのが2個。

しっかりとした道具で掘っていた女性二人組のものをを見せてもらったら、4cmくらいのハマグリと3cmくらいのシオフキが1個ずつ。沖の方を西に向けてところどころ掘っていたら4cmくらいのハマグリに遭遇。女性が採取した



幅広く掘ったとき出てきたシオフキ

マガリを十数個取ってきた人がいた。沖の方で体を水に浸かりながら取ったそう。ハマグリは比較的水深の所に多いそうで、ここでもそうなのだろうか。

帰る途中、公園の係の人に聞くことができた。東の方にある柱列で、高さ1.5mくらいの所に水平に設置されたネットは海苔の試験栽培のもので、栽培が終わり、そのうち撤去される。その沖の列柱も海苔試験栽培に



沖の方で遭遇した4cmくらいのハマグリ。

使用されたとのこと。



海苔試験栽培のネット

の他に千葉県のアサリが売られていた。その貝殻は木更津や富津産の物と同じように白と黒のはっきりした模様であった。何所の海岸で採取されたものなのだろうか。



千葉県産のアサリ

また、沖の方で見た、浜にネットを敷いた空間はカキの試験栽培のものらしい。NPO団体が取り組んでいるよう。

このところ近所のスーパーで中国産



ネットを敷いたところ